

令和7年11月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

令和7年11月28日(金)午前10時00分開会
午前10時36分閉会
三田市役所 南分館 601会議室

○議事日程

日程第1	開会	
日程第2	前回会議録の報告、承認	
日程第3	会議録署名委員指名	
日程第4	会期の決定	
日程第5	教育長の報告	
日程第6	議事	議事第26号
日程第7	報告事項	報告第29号
日程第8	その他	

○会議に出席した委員(3名)

1番	加嶋幸彦	3番	中野文雄
4番	三木尚美		

○説明のため出席した者(10名)

学校教育部長	山本直也	学校教育部次長	井上久敏 (兼学校再編担当)
学校教育部次長	久保修一	教育総務課長	井上尚博 (兼教育総務課担当課長)
学校再編課長	上野 樹	学校教育課長	西浦健司
地域クラブ推進課長	藤田崇宏	教育支援課主幹	吉田君彦
教育研修所長	出藏裕昭	学校給食課長	宮城信之

○代表学校長(2名)

中学校校長会代表	奥 雅喜
小学校校長会代表	村岡智行

○会議に関係した事務局員(3名)

教育総務課	斉藤健史
	上仲あさ美
	清家梨奈子

○会議録署名委員

教育長	加嶋幸彦
-----	------

教育委員 中野文雄

日程第1 開 会

○教育長
(加嶋 幸彦)

ただいまから令和7年11月第325回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

(令和7年10月28日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長
(加嶋 幸彦)

ご質問等ございませんでしょうか。
なければ、このように承認させていただきます。

日程第3 会議録署名委員指名

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは、会議録署名委員の指名に移ります。
会議録署名委員は、3番 中野文雄 委員にお願いします。

日程第4 会 期 の 決 定

○教育長
(加嶋 幸彦)

会期は本日一日、令和7年11月28日金曜日午前10時00分開会といたします。

日程第5 教 育 長 の 報 告

○教育長
(加嶋 幸彦)

1) 近畿都市教育長協議会研究協議会
10月30日(木)、31日(金)に滋賀県大津市で開催された近畿都市教育長協議会研究協議会に出席しました。協議会テーマは「子どもたちが自分でつかむ自分の未来～「生きる力」の基盤に

なる非認知能力の育成～」でした。開会行事のあと、三千院門跡第63代門主（もんす）で延暦寺一山寂光院住職の小堀光實（こうじつ）氏から、「活かして生きる」を演題に講演がありました。情報交換会では、京都府南丹市から、就学前教育の改善のため組織改正を行い、人権教育をベースに幼・小・中の円滑な接続等について、大阪府岸和田市からは、学力向上（コグトレの活用）と幼保小の連携について、奈良県宇陀市からは、海外派遣を含めたアントレプレナーへの取組について、それぞれ報告がありました。翌日は、大津市歴史博物館、総本山園城寺（三井寺）を視察しました。来年度は、兵庫県で開催される予定です。

2) 兵庫県立北摂三田高等学校創立40周年記念式典

11月1日（土）10時から北摂三田高校の創立40周年記念式典に出席しました。卒業生は1万1千人余り、式典での辻校長の挨拶で、1986年開校当初の学校の様子や、「人間科学類型」の設置、オーストラリアのセントコロンバス・カソリックカレッジとの相互派遣、文部科学省「高等学校DX加速化推進事業」指定、高・大連携や企業連携など、学校の新たな展開を進め探究活動を通じた課題解決能力の育成、国際感覚や外国語能力の育成について紹介がありました。育友会や同窓会からは、これから同校で学ぶ生徒への期待についてそれぞれご挨拶されました。

3) MOA美術館三田市児童生徒作品展表彰式

11月2日（日）MOA美術館三田市児童生徒作品展表彰式がウディタウン市民センターで行われました。この作品展は学習指導要領に基づき、絵画や書写を通して情操を養い豊かな心を育てることを目的に開催され、今回で30回目を迎えています。表彰式には、本市小学校児童の受賞者及び保護者、学校関係者等が参加し、本市元教育長の大澤洋一委員長など関係者から表彰状が授与されました。作品には、児童の様々な思いが込められ素晴らしく表現されていました。

4) 阪神7市1町教育委員会連合会第2回研修会

11月6日（木）10時から開催された研修会には、大野委員、中野委員、三木委員、ルーベッシュ委員とともに参加し、午前に西宮市中学校連合体育大会を見学しました。今回で第69回となる西宮市ならではの運動会で、西宮市立・私立中学校や特別支援学校の入場行進にはじまり、開会式のあとは、男子、女子それぞれの組体操が球場の内外野のフィールド一面を使って披露されました。その後、私は三田市の音楽会出席のため中座しましたが、

三田市教育委員の皆様が出席され、甲子園歴史館の見学、午後からは新潟市教育委員会の担当者から地域クラブの取組について研修がありました。

5) 三田市内小中学校連合音楽会・丹有地区中学校連合音楽会

小学校は第75回、中学校は第35回となる三田市ならではの行事です。6日の中学校は、学校代表のクラスにより合唱が、7日の小学校は、合奏、合唱がそれぞれ披露されました。保護者やその上の世代の方は「連音」を思い出にされていると聞いています。当日は、児童生徒から心に響く演奏が繰り広げられ、心一つに取り組んできた成果が表れていました。演奏だけでなく、ステージマナー、鑑賞態度や人の話を聞く態度など、学校での普段の取組がいい形で現れたように思います。参加した子どもたち、先生方、お疲れさまでした。また、11月11日に開催された第73回丹有地区中学校連合音楽会には、三田市の中学校5校、丹波市3校、丹波篠山市3校、計11校が参加され、合唱や吹奏楽の演奏が披露されました。参加校のうち、インフルエンザのため参加辞退をした学校の代わりに、急遽、三田市の音楽の先生が合唱を披露されていました。

6) 三田市防災訓練

11月8日(土)午前、松が丘小学校において三田市防災訓練が行われました。当日は、本市職員、市議会議員の皆様、警察、消防、土木等、関係団体や市民の方も多数参加されていました。松が丘小学校の児童や先生方も参加し、防災グッズの組み立てに取り組み、防災ヘリや警察、消防の救助活動の様子を見る機会を得ました。本市では、消防署が出前授業で命を守る授業をしてくださっていますが、近年、災害が多発しており、子どもたちの防災意識が高まっているのではないかと関係者の方からの感想を聞いています。各学校においては、地域との連携の中で、実践的な防災訓練を実施し子どもたちの防災意識が高まればと思います。

7) 三田市英語スピーチ大会

11月8日(土)フラワータウン市民センターにて、三田市中中学校英語スピーチ大会が開催されました。今年度は、昨年度までのレシテーションから、自分の考えをスピーチで発表する形式に変更しました。令和2年度より小学校でも英語が教科として導入されたことなどが理由です。市内中学校4校から、中学1年生から中学3年生の11名の応募者が参加していました。来賓に三田市国

際交流協会の植谷会長を迎え、審査員は、同志社大学グローバル地域文化学部の坂本准教授、市内の小・中・高等学校の英語担当の先生方、本市のALTにお願いしました。発表者の中には、自作の手書き絵や人形を駆使してユーモラスさを発揮し、保護者や審査員をうならせた生徒もいました。ゲストスピーカーとして三田祥雲館、司会に有馬高校の生徒がそれぞれ立派に担ってくれました。この大会は、小・中連携、小・中一貫の視点でも重要であり、近隣の県立高等学校での英語教育の在り方のヒントになり得ると考えています。

8) 阪神7市1町教育長協議会

11月11日(火)午後、阪神7市1町教育長協議会を本市を会場として実施しました。議題として、中学校の制服(運用、経済的な負担軽減)、教職員の働き方改革、後援依頼に関する手続きの3つについて、意見交換、情報共有を行いました。

9) 阪神小学校長会役員会

11月14日(金)午後、阪神7市1町の校長先生方及び県小学校長会の役員が集まり、会場当番である三田市において開催されました。来賓として出席し、「阪神は1つ」を合言葉にこれからも相互に連携して、様々な課題に対応していただきたい旨ご挨拶させていただきました。

10) 三田市小・中学校理科・生活科作品表彰式

11月15日(土)会場となった県立人と自然の博物館のコレクションルームには、先日実施した理科・生活科作品展で入賞した市内の公立小中学生12名のうち11名と保護者、審査委員が一堂に会しました。入賞者は、小学校2年生から中学校2年生までと幅広い年齢層となり、優れた作品が多い中、審査委員の目に留まった特に優れた作品が選ばれました。今回から、入賞者の中で希望する児童生徒には、本市の6高校が一堂に会して開催する探究発表会に招き、ポスターセッションをする場を設けることとしています。今後、本市において、小・中・高校生がつながったSTEAM教育への展開の足掛かりとなればよいと考えています。

11) 三田市戦没者追悼式

11月15日(土)午後、郷の音ホールにて三田市戦没者追悼式が行われました。第一部での追悼式では式辞、追悼のことば、献花、遺族会代表のご挨拶などがあり、第二部の講演会では、市民団体サンピースによる継承活動発表、北摂三田高校放送部による

戦争体験朗読及び映像発表がありました。会場ロビーには、戦争当時の写真パネル展が開催され、出征の様子、三輪国民学校での活動などが紹介されました。

1 2) 志手原小学校「情報教育」研究発表会

11月21日(金)午後、志手原小学校で市教育委員会指定の研究発表会に三木委員とともに参加しました。「情報活用能力を育む、ICT・プログラミング学習活用の授業づくり」をテーマとして、1、2年合同授業「体育科」と、6年「特別活動」の研究授業を公開していただいた後、兵庫教育大学先端教育課程カリキュラムセンター准教授の黒田正克先生から、次期学習指導要領改訂に係る情報活用能力の育成の方向性ととも、生成AIの活用について講演いただきました。研究授業については、GIGAスクールが第2期に入り、児童の状況を踏まえ、授業での効果的な活用をご提案いただき、先生と子どもたちが主体的に取り組み、生き生きとした姿を見ることができました。他校におきましても、指定校での研究発表を各学校で情報共有するとともに、学校でその内容が活かされるよう取り組んでまいります。

1 3) 第76回三田市菊花展表彰式

11月25日(火)三田市まちづくり協働センターで「第76回三田市菊花展表彰式」が開催され、149の出品の中から、特に優れた作品を選出し、三田市長賞、三田市教育長賞として表彰いたしました。

私からは以上です。

日程第6 議 事

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは本日の議事に入ります。

(1) 県費負担教職員のサービスの監督その他人事の一般方針を定めることについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第6号関係】

議案第26号「令和8年度公立学校教職員異動方針について」事務局から説明をお願いいたします。

○学校教育部次長
兼教育総務課担当
課長(久保 修一)

議案第26号「令和8年度公立学校教職員異動方針について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問等ございませんか。

○教育委員
(中野 文雄)

ヒアリングをしていく中で、これからの三田の教育をどのように進めていくのかをしっかりと聞き取っていただきたいです。現状の課題と成果を見ながら、適材適所の人員配置に努めていただくようお願いします。

○教育委員
(三木 尚美)

方針の中に「働きやすさ」と「働きがい」の両立とありますが、先生方の働く環境がより一層改善されていけばよいと思います。校長先生から、経験のある先輩の力はとても心強いとよくお伺いしていただきましたので、若い先生方が安心して働けるよう、中間層や経験豊富な先生方とのバランスがとれた配置になるようお願いします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

他に何かご意見等ございますか。
なければこのように承認します。

日程第7 報 告 事 項

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして報告事項に移ります。
報告第29号「12月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

報告第29号「12月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問等ございますか。
なければこのように進めてまいりますので、12月もよろしくお願いします。

日程第8 そ の 他 の 報 告

○教育長

では、次回、12月の教育委員会定例会の日程について事務

(加嶋 幸彦)

局からお願いいたします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

12月教育委員会定例会の開催日時は令和7年12月25日(木)午後1時30分から、南分館601会議室で予定しています。よろしくお願いいたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは、各校長からの報告です。中学校代表校長より報告をお願いいたします。

○中学校校長代表
(奥 雅喜)

○文化祭について

10月末から11月にかけて、学校や市内で多くの文化的な行事が開催されました。市内、丹有地区の中学校音楽会、理科自由研究作品展や、書写・美術・ふれあい作品展といった生徒たちの様々な日頃の学習成果を発表する機会がありました。また、市内すべての中学校において、10月末までに文化祭を無事実施できました。インフルエンザの流行の兆しの心配もある中、延期等もなく予定通りに開催でき、生徒たちは日頃の学習の成果を心おきなく発表することができました。特に、クラス合唱へかける熱意はとて大きなもので、指揮者・伴奏者・パートリーダーを中心に日々練習し、ハーモニーや表現はもちろんのこと、歌詞が伝えるメッセージを深く理解し、詩に込められた思いを伝えようと発表の直前までクラス一丸となって取り組みました。担任の先生方も熱い思いを生徒達に伝えながら、少しでもいい合唱に仕上がるように生徒たちと共に頑張っていました。どの学年も、どのクラスも堂々と合唱し、聴いている人の心を動かしてくれるものとなりました。参加されていた地域の方や保護者の皆様からも、たくさんお褒めの言葉をいただきました。

○音楽会について

11月6日には三田市中学校音楽会が行われ、文化祭の合唱コンクールを経て選ばれた、各中学校の代表クラスが出場しました。当日はお忙しい中、教育長様をはじめご出席いただきありがとうございます。どの学校の代表も立派なステージ上で見事な合唱を披露してくれました。「コンクールではなく、お互いの学校の合唱のよいところを見つけ、これまでの努力を認め合う」という雰囲気の中、1曲1曲お互いに大

きな拍手を贈りあう素晴らしい音楽会となりました。また、多くの保護者の方にも生徒の懸命にがんばる姿を見ていただくことができたことを大変ありがたく思っています。11月11日には丹有地区中学校連合音楽会が開かれ、こちらにも三田市から代表5校が出場し、ここでも素晴らしい合唱を披露してくれました。

○2学期終了に向けて

8校とも先週までに期末テストを終え、2学期もいよいよ残り3週間あまりとなりました。今後は全校で12月中に生徒会役員選挙を実施し、3学期からは1・2年生を中心とする新役員体制となり、生徒会全員で新たな目標を掲げ協力してより良い学校づくりに力を尽くしてくれることと期待しています。3年生にとっては、いよいよ卒業後の進路先を決定する大切な時期を迎えます。まだまだ、様々な感染症の影響をうける日々が続きますが、予防対策を徹底・継続し、教育活動を滞りなく行ってまいりたいと考えます。引き続き、ご支援をよろしくお願いいたします。

○小学校校長代表
(村岡 智行)

○学校行事について

10月下旬から11月にかけて、多くの学校で音楽会や学習発表会を実施することができました。新型コロナウイルス感染症の影響で様々な制限の中で実施していた時期もありましたが、人数的なことを除き、そうした制限を設けずに保護者、地域の方々に鑑賞できる音楽会が実施できたことはいずれの学校にとってもうれしい限りです。子どもたちのがんばりと成長を保護者と地域とが見守り、励ましていただいたことでより充実した行事となりました。

○小学校連合音楽会、児童・生徒作品展について

11月7日には、「第75回三田市小学校連合音楽会」を郷の音ホールで開催することができました。大ホールいっぱいに子どもたちの歌声やリコーダーの音色が響き渡りました。学校規模がさまざまな市内の小学校ですが、互いの学校のことを知る機会にもなり、参加した子どもたちにとっても、貴重な学びの場となりました。お忙しい中、教育長をはじめ、教育委員会事務局関係者の皆様にもお越しいただき、感謝申し上げます。今週末11月29日から12月1日までは、「児童・生徒作品展」をウッディタウン市民センターで開催

いたします。書写作品、絵画・造形作品等、本年度も子どもたちの力作が集まります。併せて市内の特別支援学級の作品が集まった「ふれあい作品展」も開催いたします。どうか、お時間ございましたらご鑑賞いただければとご案内申し上げます。また、今月は、市内で研究発表会も実施されました。教育長様をはじめ、教育委員様、教育委員会事務局の皆様にもご出席いただき、ご挨拶、ご助言いただきましたことにお礼申しあげます。ご参加いただいた市内及び各市町の先生方からいただいた貴重なご意見を、発表校の今後のさらなる研究推進、発展につなげられるよう継続して取組を進めてまいります。

○ 2 学期終了に向けて

各校においても 2 学期末を迎え、学習のまとめを進めるとともに、保護者との懇談なども進め、学期末に向けた取組に邁進しているところです。しかしながら、今年度はインフルエンザの流行が、昨年度よりひと月ほど早く、また感染力も高いため、学級、学年閉鎖などもこの 11 月から一気に増えました。世間では、変異株が出てきていることなども伝えられています。感染症への備えについて、改めて子どもたち、保護者に呼びかけるとともに、今後も各校での対策をしっかりと進めていかなければと思っております。いよいよ来週から 12 月、師走に入ります。子どもたち、そして教職員にとっても、実り多い 2 学期として締めくくることができるよう、日々の教育活動を進めてまいります。

○教育長
(加嶋 幸彦)

ご報告ありがとうございました。

以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。